

新莊小学校 第5学年 学級活動(1)指導案

平成27年1月29日(木) 第5校時

第5学年 児童数8名

指導者

1 議題 「今までにない最高の6年生を送る会を成功させよう」

2 議題について

(1) 児童の実態

本学級は男子：女子の割合が3：5の少人数の学級である。いつも一緒に遊んだり、冗談を言い合ったりする姿がみられ、男女の仲は良い。その反面、少人数ゆえクラス替えを経験することなく保育園の頃から同じ集団で育ってきており、友だちの考えていることや感じていることは言葉にしなくても分かり合える。そのため、お互いに自分の意見を言って話し合いを進める経験をするのが少なく、話し合い活動を苦手とする児童がいる。今まで話し合い活動として、「春の遠足の全校ゲームを決めよう」、「2学期がんばったねパーティーをしよう」などを行ってきたが、互いの意見を比べ合い折り合いをつけることなく学級の意見がすんなりとまとまるが多いため、意見を比べ合う中でより良い考えを探す経験を十分に積むことができずにいる。全体的に幼さが残っているため、4月からは学校のリーダーとなって自分たちが力を合わせて学校を動かしていくという意識と覚悟を育てていきたいと思う。そのために、話し合い活動の経験を積み重ね、進んで自分の意見を言う力や、友だちの意見を聞き、より良い考えを練り合っ、みんなで実践していく力を付けていきたい。

(2) 議題選定の理由

本校の「6年生を送る会」は、毎年、縦割り班対抗のお楽しみゲーム、6年生一人一人についての〇×クイズなどを全校集会で行っている。開会式・閉会式を含め、「6年生を送る会」は5年生が中心となって企画・運営していくという伝統があるため、今児童にとって切実に迫っているものである。他に、「カラオケ大会をしよう」「節分豆まきパーティーをしよう」「新しい1年生と楽しく遊ぶ会をしよう」等の提案もあったが、まずこの議題が優先されると計画委員会で選定し、全員で決定した。6年生を中心に、感謝の気持ちを伝え、小学校最後の楽しい思い出を全校で作る、今までにない最高の6年生を送る会を企画・運営すること、また、「どんな活動をするか」「どんな工夫ができるか」「どんな係が必要か」という3点について、互いに意見を出し合い尊重し合いながら協力して計画を立て、実践することを通して、学校のリーダーとしてバトンを受け取る気持ちを育てていきたい。あわせて、学級内の人間関係を「なかよし」から「仲間」へ高め、しんどいことを分かち合い、自分たちの力でより良い学校生活を作っていこうとする自治的能力や自主的、実践的な態度を高めていきたい。

3 第5学年及び第6学年の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級や学校の生活の充実と向上にかかわる問題に関心をもち、他の児童と協力して自主的に集団活動に取り組もうとしている。	楽しく豊かな学級や学校の生活を作るために話し合い、自己の役割や責任、集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、信頼し支え合って実践している。	みんなで楽しく豊かな学級や学校の生活を作ることの意義や、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の効率的な進め方などについて理解している。

4 事前の活動

【計画委員会の活動】

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と指導方法
1月 19日(月) 業間休み	<ul style="list-style-type: none"> ・議題の選定をする ①「6年生を送る会を成功させよう」 ②「カラオケ大会をしよう」 ③「節分豆まきパーティーをしよう」 ④「新しい1年生と楽しく遊ぶ会をしよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・出てきた意見や提案の中から「議題」を決めさせる。 ・選定した議題について帰りの会で全員に知らせ、承認を得る。 	【関心・意欲・態度】 <ul style="list-style-type: none"> ・6年生を送る会を成功させるために、進んで活動しようとしている。 〈観察〉
22日(木) 昼休み・放課後	<ul style="list-style-type: none"> ・活動計画と学級会ノートを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提案理由に自分たちの思いや意義が入るように助言する。 ・話し合う内容や順序、時間配分を考えて計画を立てるように助言する。 	【知識・理解】 <ul style="list-style-type: none"> ・6年生を送る会を成功させるために話し合わなければならないことを理解している。 〈計画委員会活動計画〉
26日(月) 昼休み・放課後	<ul style="list-style-type: none"> ・全員の学級会ノートに目を通す。 ・必要に応じて短冊の準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話合いの見通しが持てるようにする。 	
27日(火) 放課後	<ul style="list-style-type: none"> ・話合いの進め方についてシミュレーションをする。 		

【学級全員の活動】

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
1月 19日(月) 帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> ・議題を決定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画委員会の提案をもとに全員で決定する。 	【関心・意欲・態度】 <ul style="list-style-type: none"> ・よりよい6年生を送る会にするために、意欲的に話合いに参加しようとしている。 〈観察〉
23日(金) 帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> ・学級会ノートに自分の考えを記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・決まっていること(条件)が共通理解できるよう必要に応じて助言する。 	【思考・判断・実践】 <ul style="list-style-type: none"> ・6年生を送る会の目的に合った意見を考え、判断し、ノートに書くことが出来る。 〈学級会ノート〉
26日(月) 朝の会	<ul style="list-style-type: none"> ・教師からの言葉等が書かれた学級会ノートを受け取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級会ノートに励ましの言葉等を記入し、話合いの意欲を高める 	

26日(月) 放課後	・自分たちの意見がきちんと伝えられるよう、カードや図の準備をする。	・学級会ノートを活用して、提案理由を確認するとともに、一人一人にしっかりと自分の意見をもたせる。	【関心・意欲・態度】 ・話合いの準備に自主的に取り組もうとしている。 〈準備物〉
---------------	-----------------------------------	--	--

5 本時の展開

(1) 本時のねらい

○在校生全員が6年生に対して感謝の気持ちを持ち、楽しく思い出に残る今までと違う6年生を送る会の計画を考えることができるようにする。

◎キャリア教育での目標

相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝えようとしている。

【人間関係形成・社会形成】

(2) 児童の活動計画

(別紙)

(3) 教師の指導計画

話合いの順序	指導上の留意点 ☆…キャリア教育視点での留意事項	目指す児童の姿と 評価方法
1 始めの言葉 2 計画委員の自己紹介 3 議題の確認 4 提案理由やめあての確認 5 決まっていること 話合い ① どんなことをするか ② どんな係が必要か	・自分のめあてが言えるように、事前に指導する。 ☆相手が理解しやすいように工夫しながら自分の考えや気持ちを伝え、理由をつけて発表できるように指導する。 ・提案理由を意識し、6年生に対して感謝の気持ちをもった、今までと違う6年生を送る会の内容を提案できるように助言する。 ・自治的活動の範囲を超えそうな場合は必要に応じて助言する。 ・発言者が偏らないように助言する。 ・必要なら自分の考えに固執せずに、折り合いをつけながら話し合いを進めることについて助言する。	【思考・判断・実践】 ・6年生を送る会を成功させようという提案理由を踏まえた内容や係について考え、発言している。 〈観察・学級活動ノート〉 【知識・理解】 話合いの進め方や約束を理解している。 〈観察・計画委員会活動計画〉 ◎キャリア教育 【人間関係形成・社会形成】 相手が理解しやすいように工夫しながら、自分の考えや気持ちを伝えようとしている。 〈観察〉

6 決まったことの発表	<ul style="list-style-type: none"> ・提案理由を意識した発言や学校全体を考えた建設的な発言、意欲的に参加していた児童を称賛するとともに、今後の課題を伝える。 ・計画委員へねぎらいの言葉を掛けるとともに、実践への見通しをもたせ、事後の活動への意欲が高まるように声掛けをする。 ・良かった点や課題について自己評価するとともに、友だちの良かった点についても相互評価ができるように助言する。 	
7 先生の話		
8 話合いの振り返り		
9 終わりの言葉		

6 事後の活動

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
1月 30日（金） 朝の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・決まったことを学級活動コーナーに掲示する。 ・係りの役割分担をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学級会で決まったことの要点をまとめて書けるよう計画委員に助言する。 ○複数名で担当し、各自が責任をもち、意見を出し合いながら協力して活動できるようにする。 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備や集会に進んで取り組もうとしている。 <p>〈観察〉</p> <p>【思考・判断・実践】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会の目的を考え、自分の意見を出し、友だちと協力し、責任をもって準備したり意見をもって参加したりしている。 <p>〈観察・振り返りカード・感想文〉</p>
2月 休み時間・放課後	<ul style="list-style-type: none"> ・係りの準備、リハール 	<ul style="list-style-type: none"> ○協力したり、工夫したり、自分の意見や責任をもって活動している児童を称賛する。 	
3月6日（金） 13:15～ 15:15	<ul style="list-style-type: none"> ・「6年生を送る会」 ・集会終了後、感想を記入 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の態度を振り返り、今後の学校生活に生かせるようにするとともに、友だちの良いところについても言葉で認め合えるように助言する。 	